

## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

### 1 確認日

令和5年1月6日（金）

### 2 確認箇所

- (1) H9（西）タンクエリア（追設瓦礫類一時保管エリアDD1及びDD2設置予定）
- (2) Eタンクエリア（追設瓦礫類一時保管エリアEE1及びEE2設置予定）

### 3 確認項目

追設瓦礫類一時保管エリアの現在の土地の状況

### 4 確認結果の概要

東京電力によると、構内の廃棄物管理の適正化のため、廃棄物の保管容量を確保することとしているが、その一環として一時保管エリアの追設を計画している。

追設予定の一時保管エリアは現在のところ、H9（西）タンクエリアにDD1及びDD2、EタンクエリアにEE1及びEE2の計4箇所であるが、今回は当該エリアの現在の土地の状況を確認した。（図1、2）（前回確認日：H9（西）タンクエリア→[令和4年8月1日](#)、Eタンクエリア→[令和4年10月27日](#)）

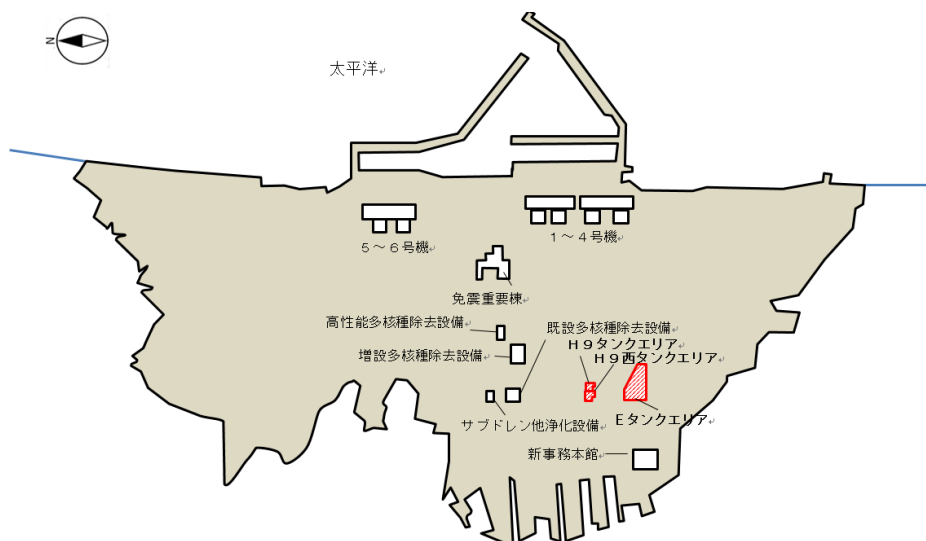
- (1) H9（西）タンクエリア（追設瓦礫類一時保管エリアDD1及びDD2設置予定）

- ・前回、エリアの北東側（H9タンクエリア解体跡地）に敷かれていた敷鉄板は撤去されていた。また、重機や車両の駐車場として利用されていたが、それも撤去されていた。（写真1）
- ・前回、エリアの南東側は、単管バリケードで区画されたコンクリート構造物の破砕作業ヤードになっており、付近には発電機、消火器及び散水用機材が置かれていたが、全て撤去されていた。
- ・現地確認時、エリア内での瓦礫類の一時保管等土地利用はなかった。（写真2）

- (2) Eタンクエリア（追設瓦礫類一時保管エリアEE1及びEE2設置予定）

- ・EE1に該当する箇所は全てフランジ型タンクが撤去されており、整地されていた。また、現地確認時、EE1に該当する箇所での瓦礫類の一時保管等土地利用はなかった。（写真3）

- ・ E E 2 に該当する箇所は全てフランジ型タンクが撤去されており、現地確認時、クレーンを使用してコンテナの搬入作業が行われていた。また、コンテナは二段積みで保管されていた。（写真4）



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図

H8 (南) タンクエリア



(写真1-1)  
H9 (西) タンクエリア北東側の状況① (北東側から令和4年8月1日撮影)

H8 (南) タンクエリア



(写真1-2)  
H9 (西) タンクエリア北東側の状況② (北側から南東側に向かって撮影)



(写真1-3)



(写真1-4)

H 9 (西) タンクエリア北東側の状況③ (北側から令和 4 年 8 月 1 日撮影)



(写真 2 - 1)  
H 9 (西) タンクエリアコンクリート構造物破砕作業ヤードの状況① (北東側から令和 4 年 8 月 1 日撮影)

H 9 (西) タンクエリア北東側の状況④ (北側から撮影)



(写真 2 - 2)  
H 9 (西) タンクエリアコンクリート構造物破砕作業ヤードの状況② (令和 4 年 8 月 1 日撮影)



(写真 2 - 3)  
H 9 (西) タンクエリアコンクリート構造物破砕作業ヤード跡地の状況



(写真 3)  
E タンクエリア (追設一時保管エリア EE 1 設置予定) の状況



(写真4-1)  
Eタンクエリア（追設一時保管エリアE E 2設置予定）の状況①



(写真4-2)  
Eタンクエリア（追設一時保管エリアE E 2設置予定）の状況②



(写真4-3)  
Eタンクエリア（追設一時保管エリアE E 2設置予定）の状況③

- 5 プラント関連パラメータ等確認  
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。